

## 編集後記

社外取締役を巡っては、危機時の対応や責任の所在が注目を集めやすい一方、平時の取締役会運営における実効性は十分に体系立てて語られてこなかった面がある。もとより、開示（スキルマトリックス等）や対話の充実は重要であるものの、それだけでは機能の評価に直結しない。緊急時の迅速な監督と説明責任を担保しつつ、平時の情報共有と論点設定、牽制と助言をいかに組み立てるかが、社外取締役の価値を左右する。加えて、その運用を検証可能な形で説明する視点も欠かせない。

本号では、社外取締役を巡る実態と海外の議論を踏まえ、監督・助言・牽制のあり方、選任や情報提供の論点、評価・開示の考え方などを多面的に取り上げた。さらに、現役の取締役会議長へのインタビューを通じて、機関投資家との対話の留意点や、議題設定・議事進行を含む取締役会運営の要点を具体的に示している。各社が自社のガバナンスを点検し、次の改善に踏み出す際の手がかりとなれば幸いである。  
(菅原周一)

## 読者の声

今後取り上げてほしいテーマ・執筆者等、当誌のより充実した企画・編集のため、ご感想・ご意見・ご要望等をお寄せください（証券アナリストジャーナル編集担当あて）。

**SAAJ** 公益社団法人日本証券アナリスト協会へのご意見・お問い合わせ先ご案内（E-mail）

◇総務・会員	member@saa.or.jp	◇調査・出版	
◇受講・受験		・ジャーナル編集	journal@saa.or.jp …当誌ご購入、ご投稿、広告掲載など
・CMA、CCMA	education@saa.or.jp	・セミナー・講演会	seminar@saa.or.jp
・CIIA（国際資格試験）	ciia@saa.or.jp	・刊行物	tosho@saa.or.jp
・PB受験手続き	p-pb@saa.or.jp	◇情報事業	
・基礎講座	kiso@saa.or.jp	・IRミーティング	k-kaisai@saa.or.jp
・資産形成コンサルタント	abc@saa.or.jp	・IRセミナー	i-kaisai@saa.or.jp
・アナリスト協会へのご意見	jouho@saa.or.jp	◇大阪事務所	s-osaka@saa.or.jp
URL <a href="https://www.saa.or.jp/">https://www.saa.or.jp/</a>			

証券アナリストジャーナル、国際公認投資アナリスト、SAAJ、CMA、CCMA、ACIIA、ABCは公益社団法人日本証券アナリスト協会の登録商標です。  
また、CIIAは The Association of Certified International Investment Analysts の登録商標です。

証券アナリストジャーナル® 2026年4月号 第64巻第4号 2026年4月1日発行

本誌は会員への継続学習・情報提供のために発行しており、発行費用は会費により賄われています。  
本誌掲載記事の無断転載・複製を禁じます。

発行所 公益社団法人 日本証券アナリスト協会 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町2-1

編集人 加藤 康之

発行人 神津 多可思

印刷所 株式会社 太平社 東京都墨田区両国2-4-8